

平成30年度 第2回川口市商工行政審議会会議録

日 時 平成30年9月25日（火）
開 会 午前10時00分
閉 会 午前11時20分

場 所 第二庁舎 地下1階 第1会議室

出席者（委員）

富田 英雄	伊藤 博	田中 宣充
田部井 惣次	矢野 妙子	伊藤 健
中原 三奈子	前島 末男	平石 正治
白根 幸男	布施 富美子	

（事務局） 五島 経済部長
上野 産業労働政策課長
野崎 経営支援課長
江原 産業振興課長
鹿岡 産業労働政策課政策係長
池沢 産業労働政策課産業創出係長
狩野 経営支援課経営支援係長
横野 産業振興課工業振興係長
内田 産業振興課商業観光係長
須藤 経営支援課主事
荒井 埼玉県産業振興公社

会議録署名委員 伊藤 健

	(開会)	10:00
事務局	出席委員の報告	
議長	会議録の署名人指名 議題 (1) 地域貢献事業者の選考について	
	川口市地域貢献事業者選考部会の選考結果の概要について、部会長に報告をお願いします。	
部会長	8月24日に川口市地域貢献事業者選考部会を開催し、新規事業者7件及び更新事業者15件の申請事業者について、審査を行った。審査に際して、川口市職員の実地調査に基づく地域貢献活動の報告書、及び中小企業診断士による経営診断の報告書が提出された。事務局から申請の条件及び報告書の内容の説明を受け、選考部会として新規事業者7件の申請者のいずれも認定の基準を満たしていると判断した。また、更新事業者15件については、10月31日をもって認定期間である2年を迎えるが、こちらも認定の基準を満たしていると判断した。よって、出席部会員の全会一致により22申請者全てを認定事業者として選考し、川口市商工行政審議会に推薦することに決定した。 なお、審査報告書の内容については、事務局より報告をお願いします。	
事務局	(議題(1)について新規事業者7件、更新事業者15件の審査報告書の内容を説明する。)	
委員	質疑なし	
議長	新規事業者7件、更新事業者15件について、市長に川口市地域貢献認定事業者として妥当である旨を答申したいが、委員の方々はどうか。	
委員	全委員22事業所の答申を了承。	
議長	商工行政に対する意見等はあるか。	
委員	地域貢献事業者の審査の部分に、残業管理の項目があるが、弊社も繁忙期に残業をしてもらうことはある。今後は、職場環境づくりについても考えていかなければならないと思う。	
委員	川口商工会議所としては、市や土業と連携し、市内企業に事業承継や創業関係の支援をしたいと考えている。	

委員	建設業について、仕事は増えているが、職人がいないため、引き受けることができないこともあり、職人の確保が必要と感じている。
委員	景気は上向いているが、業種によっては異なり、ここ10年市内で厳しい状況なのは食料品を除く物品販売業者である。ネットビジネスの影響が考えられ、ショッピングモールにおいても物品販売業者が埋まらず成り立たない状況があり、今後を懸念している。
委員	市内企業には人材不足の企業は多いが、弊社では市内在住の人を多く採用する方針を採っている。市内在住であれば通勤もしやすく、辞める人も少ない。市内に工場を建て30年近くになるが、コスト削減にもなり、地域貢献にもつながっている。
議長	いろいろな意見を集約し、商工行政をより充実したものにしていって欲しい。
議長	続いて、報告事項(1)第11回中小企業都市サミット(川口サミット)の開催について、(2)川口市市産品フェア2018の開催について、事務局から説明を求める。
事務局	(報告事項(1)(2)について、資料に基づき内容を説明する。)
委員	質疑なし
	(閉会) 11:20
	以上のとおり会議の顛末を証し、ここに署名捺印する。
	平成30年 月 日
	会 長 印
	会議録署名委員 印